
公共サービスのあり方を考える

～よさの地域デザイン会議～

令和3年8月22日



与謝野町 企画財政課

よさの地域デザイン会議設置の背景



野田川体育館を含む野田川地域の社会教育施設の管理計画

野田川地域の就学前教育・保育施設（認定こども園）整備計画

野田川地域の社会教育施設及び就学前教育・保育施設のあり方検討委員会の報告書
（令和3年4月2日）

計画を一旦白紙に

よさの地域デザイン会議設置の背景

【町の対応方針】

野田川体育館を含む野田川地域の社会教育施設の再編計画、及び野田川地域の就学前教育・保育施設（認定こども園）整備計画を提案する前の状況に戻し、原案を含めて再考する。

1. 第2次与謝野町総合計画前期基本計画が2022（令和4）年度に終了。新たに2023（令和5）年度以降の4年間を計画期間とする後期基本計画の策定をスタートする時期。
2. 公共施設等総合管理計画（第1期実施計画）が策定から3年目に入り、進捗確認と見直しを検討する時期。

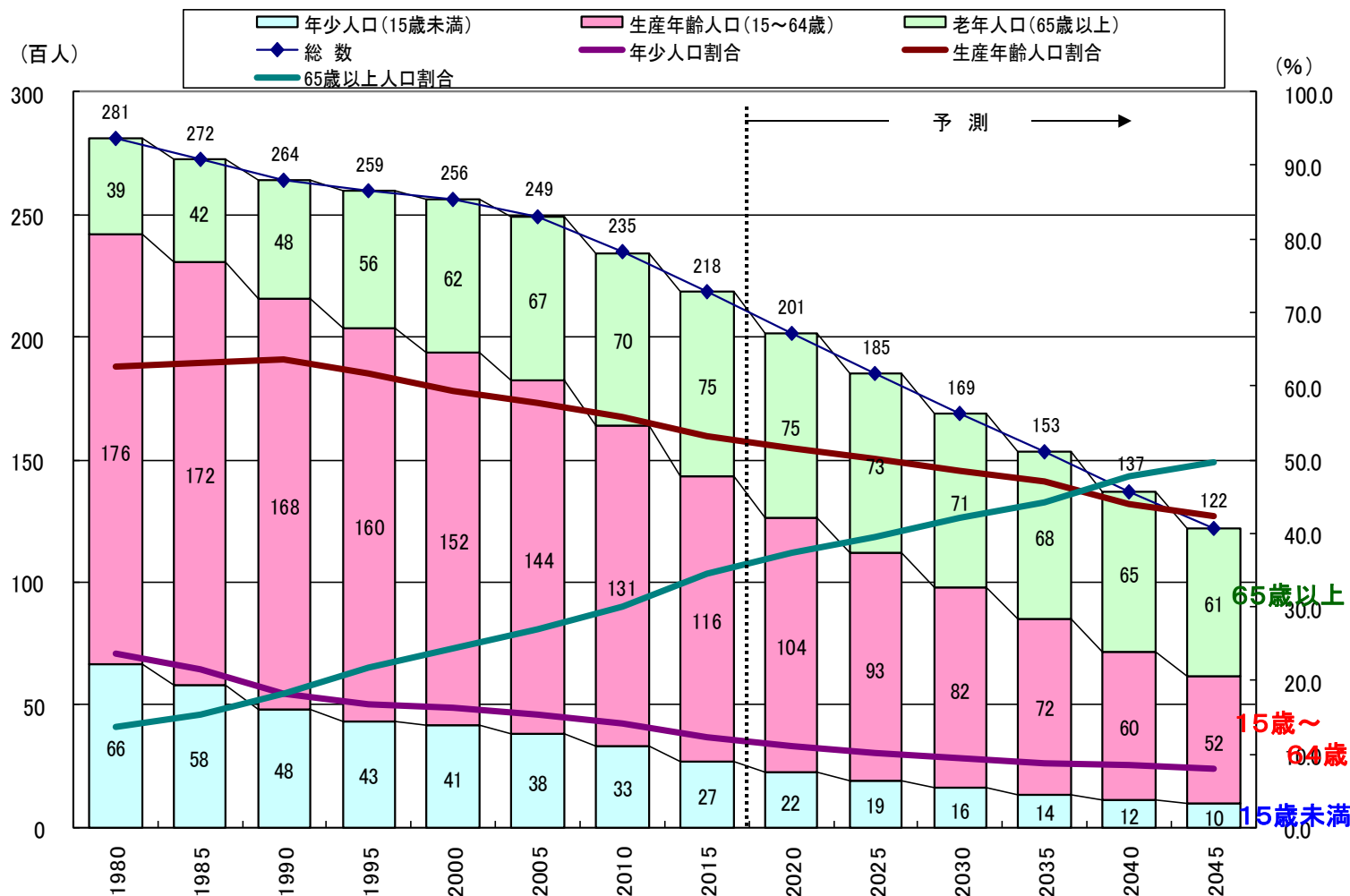


幅広く住民のみなさんの意見やアイデアを計画に反映するため、住民参画により進める

人口及び人口構成の推移と将来の見通し（1）

社会で働く人（生産人口）が減り、税収が減少していく一方で、高齢者の割合が増えて福祉面での支援費負担が増大

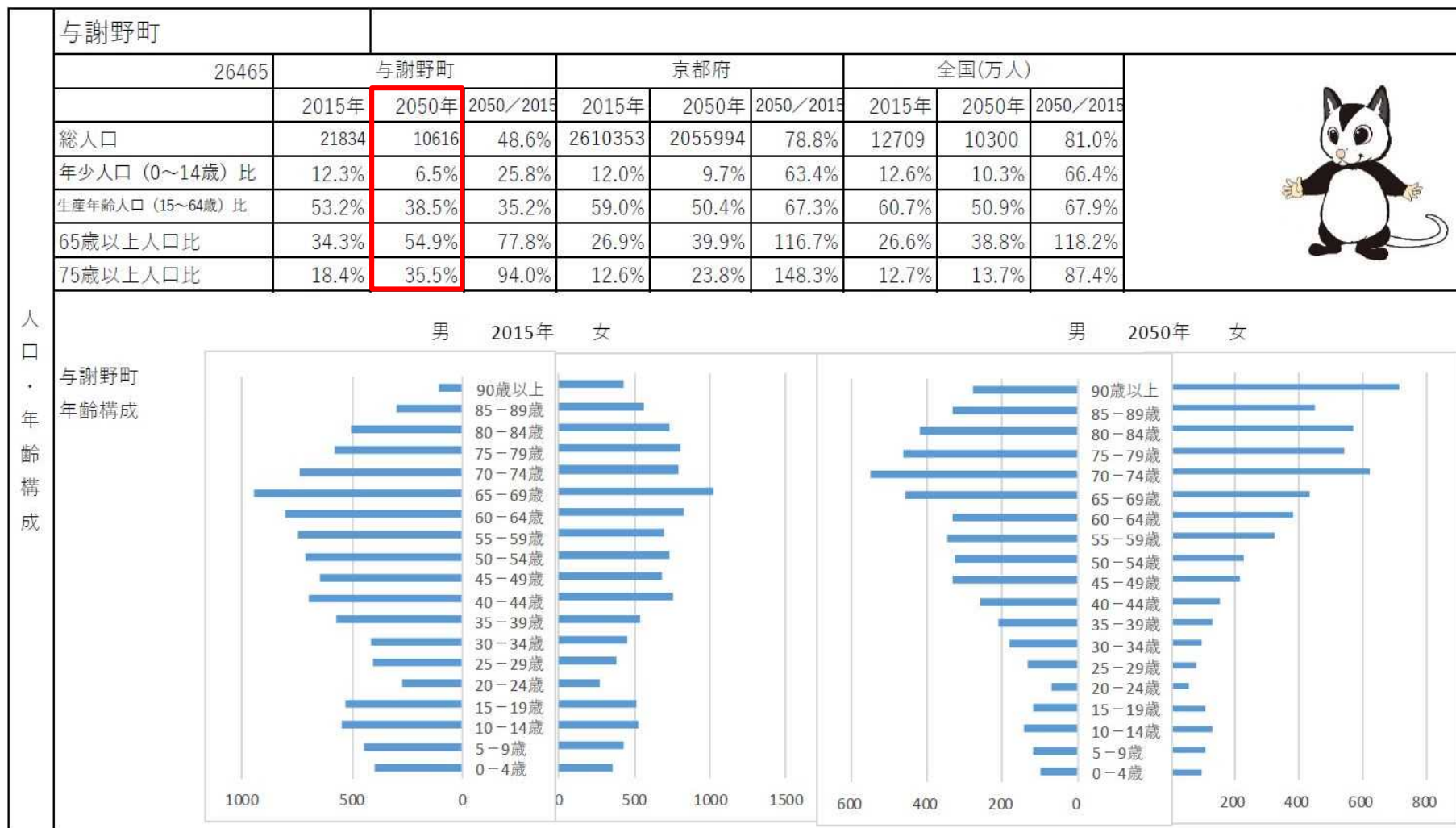
2015年以前は各年10月1日



資料：国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所（平成30年推計）

人口及び人口構成の推移と将来の見通し（2）

2015年に34.3%であった65歳以上人口比が、30年後の2050年には50%を超えるなど、人口構造が急速に変化



児童・生徒数の推移

1990年⇒2020年

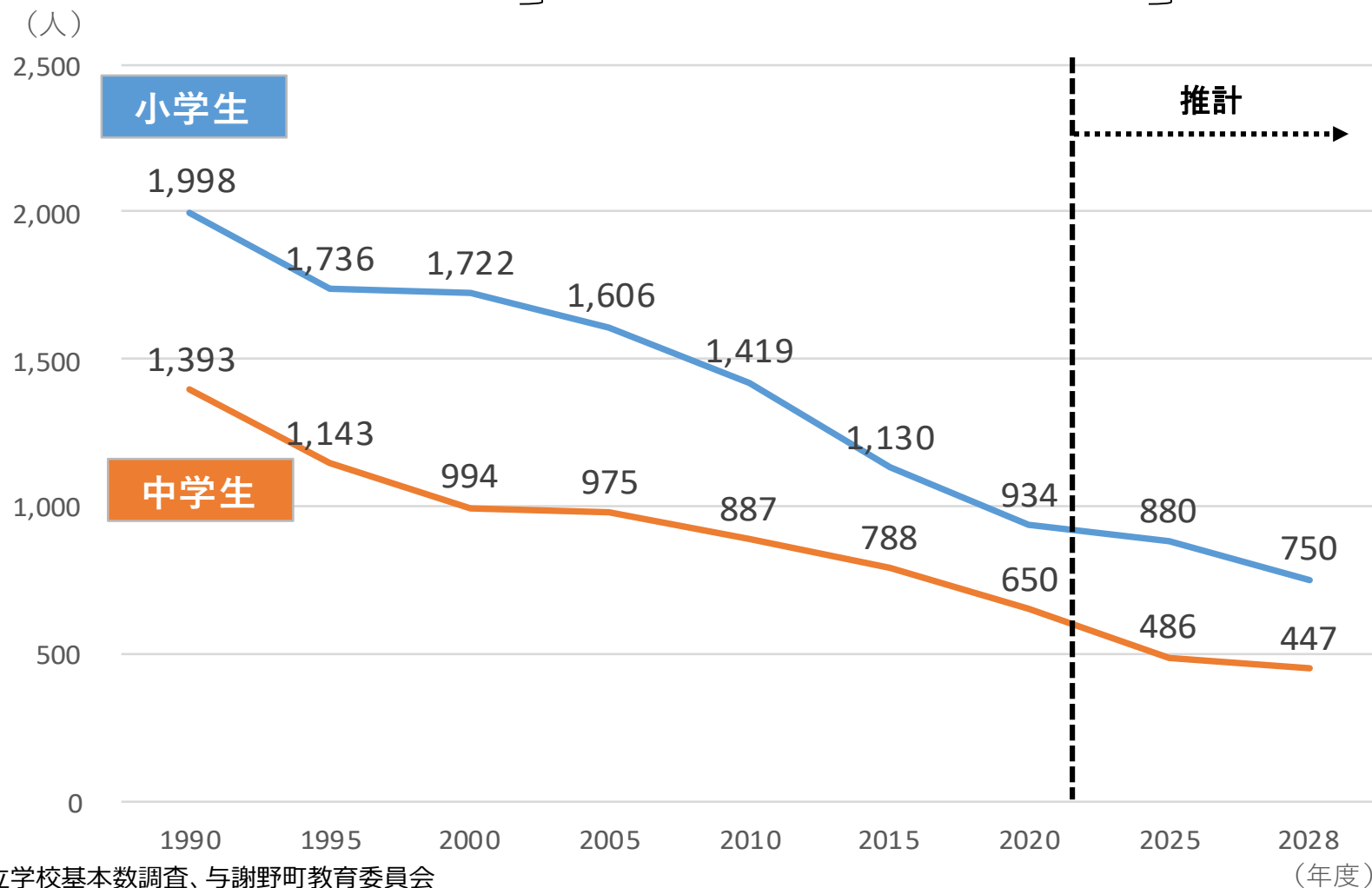
・小学生 1,064人 減
・中学生 743人 減
合計 1,807人 減

53.3% 減

2020年⇒2028年の8年間だけで

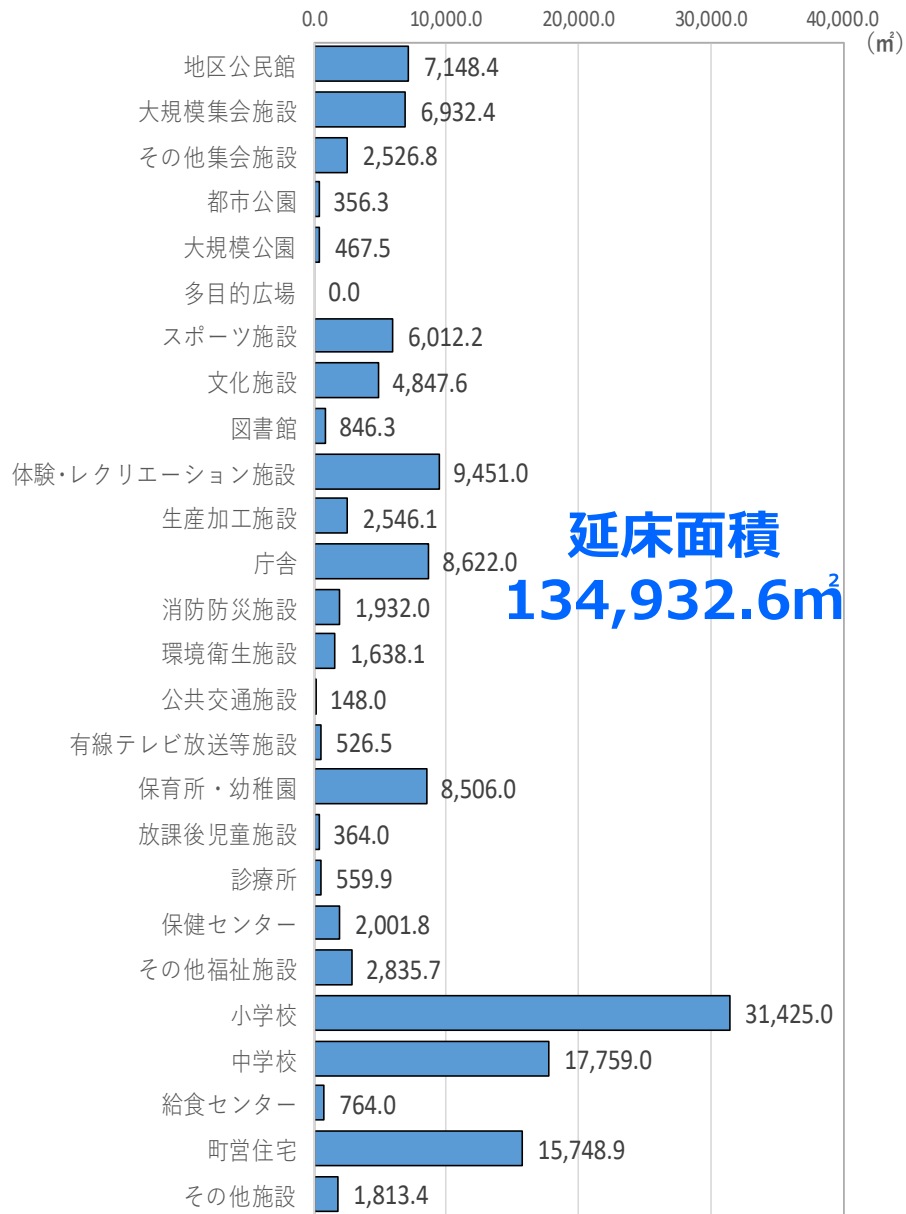
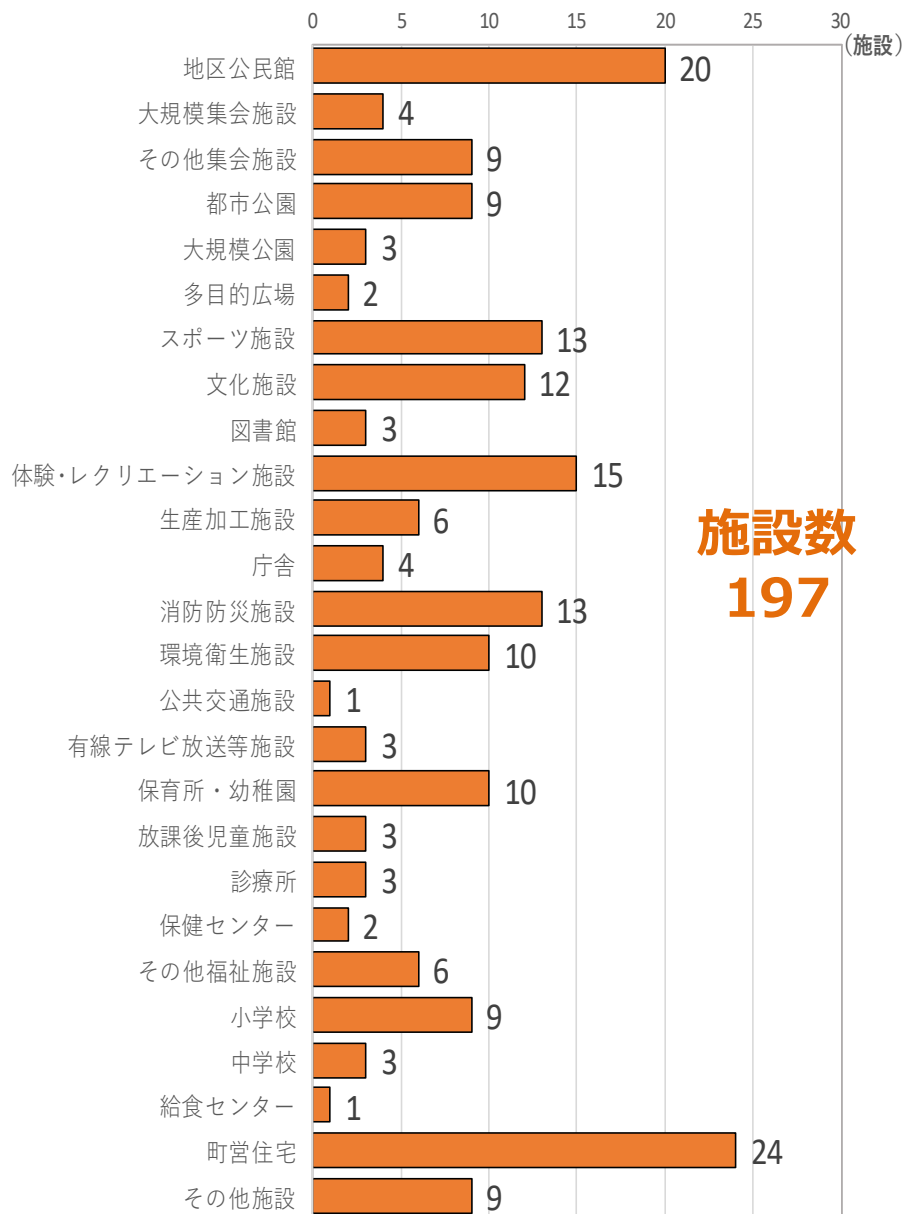
・小学生 184人 減
・中学生 203人 減
合計 387人 減

24.5% 減（見込み）



保有する公共施設の状況

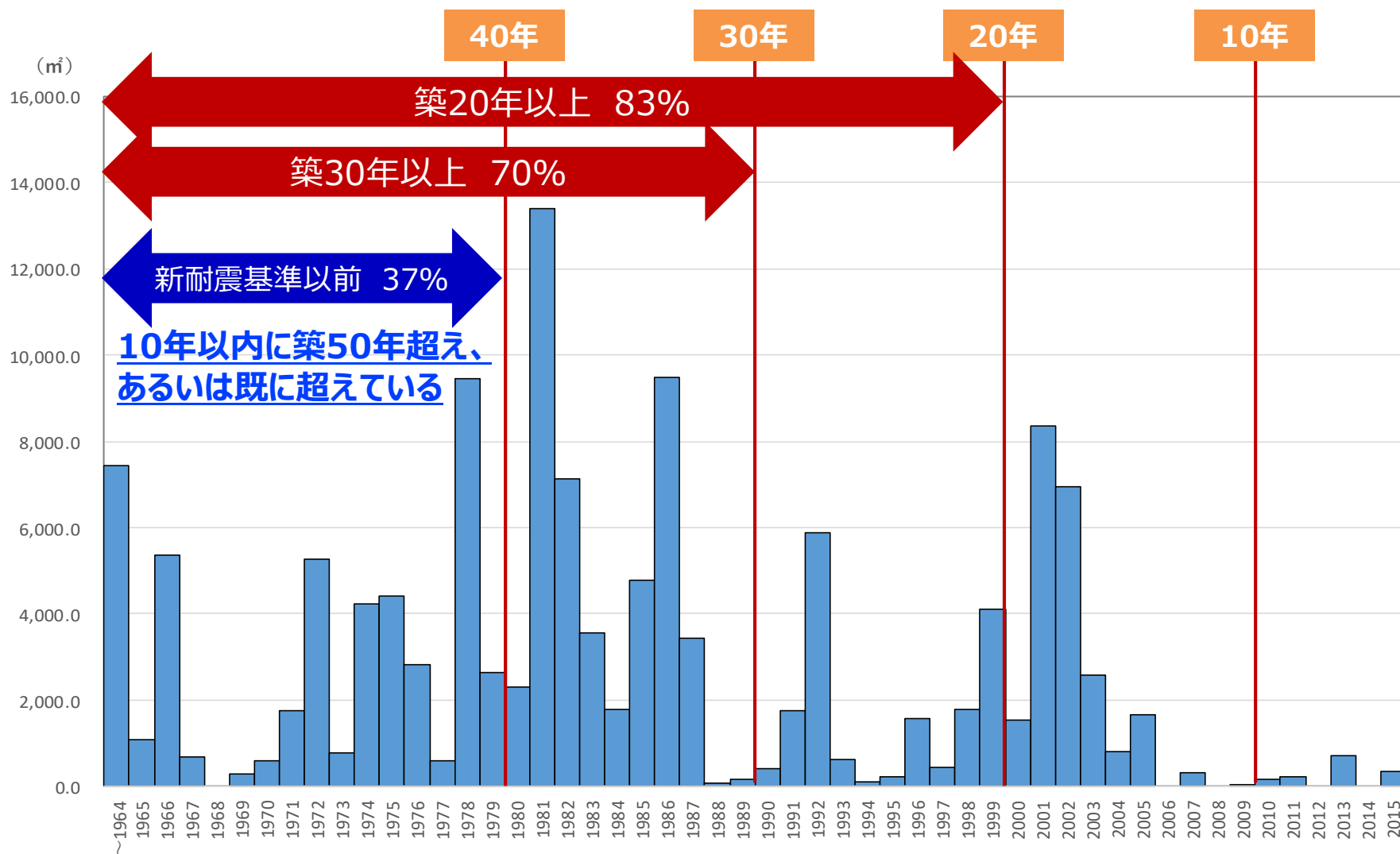
与謝野町公共施設白書



公共施設の築年度別整備状況

10年後には築40年を経過する施設が70%に達するなど、今後、多くの施設で改修や建替えの時期が到来

与謝野町公共施設白書



主な公共施設施設の状況（1）

運用中の就学前施設、小学校、中学校のほとんどが築40年前後

分類	施設名	地域	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年	建築後年数 2021現在	10	20	30	40	50	60	耐用年 数到達	運営 形態	利用者数 (人)	管理コスト (千円)
給食センター	給食センター	野田川	四辻	1,985.0	764.0	1973	48							2013	直営	-	28,312
小学校	市場小学校	野田川	幾地	23,414.0	4,381.0	1972	49							2022	直営	169	11,799
小学校	三河内小学校	野田川	三河内	21,213.0	3,377.0	1974	47							2024	直営	93	8,801
小学校	石川小学校	野田川	石川	17,090.0	2,701.0	1975	46							2025	直営	108	9,579
小学校	岩屋小学校	野田川	岩屋	21,820.0	2,809.0	1976	45							2026	直営	-	1,912
小学校	岩滝小学校	野田川	岩滝	28,068.0	6,015.0	1978	43							2028	直営	293	17,784
小学校	山田小学校	野田川	下山田	15,637.0	2,780.0	1978	43							2028	直営	99	10,065
小学校	桑飼小学校	加悦	明石	18,258.0	2,367.0	1981	40							2031	直営	59	11,494
小学校	与謝小学校	加悦	滝	12,386.0	2,552.0	1983	38							2033	直営	75	8,236
小学校	加悦小学校	加悦	加悦	16,665.0	4,443.0	1985	36							2035	直営	154	11,266
中学校	橋立中学校	岩滝	岩滝	23,557.0	6,131.0	1981	40							2031	直営	261	8,105
中学校	江陽中学校	野田川	四辻	26,914.0	7,087.0	1986	35							2036	直営	271	17,125
中学校	加悦中学校	加悦	加悦	20,321.0	6,777.0	2016	5							2066	直営	190	14,680
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	与謝保育園	加悦	滝	2,110.0	595.9	1977	44							2027	直営	32	10,653
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	加悦保育園	加悦	加悦	4,280.8	1,016.3	1979	42							2029	直営	71	27,716
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	山田保育所	野田川	下山田	3,400.4	1,069.2	1979	42							2029	直営	66	11,460
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	旧かえでこども園（旧岩滝保育所）	岩滝	岩滝	1,652.0	1,231.0	1980	41							2030	直営	145	39,425
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	市場保育所	野田川	幾地	4,137.6	1,105.0	1981	40							2031	直営	104	5,409
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	石川保育所	野田川	石川	3,094.4	994.0	1983	38							2033	直営	69	16,185
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	岩屋保育所	野田川	岩屋	3,894.0	761.0	1984	37							2034	直営	-	-
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	桑飼保育園	加悦	明石	1,748.0	619.6	1987	34							2037	直営	57	18,959
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	三河内幼稚園	野田川	三河内	4,153.0	488.0	1991	30							2027	直営	22	3,776
保育所（園）、幼稚園、認定こども園	かえでこども園（新園舎）	岩滝	岩滝	5,155.2	1,687.5	2017	4							2067	直営	-	-

※網掛けした施設は現在、未使用、もしくは解体、売却済

主な公共施設施設の状況 (2)

利用の多い大規模集会施設、体育館の多くが築40年前後

分類	施設名	地域	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年	建築後年数 2021現在	10	20	30	40	50	60	耐用年 数到達	運営 形態	利用者数 (人)	管理コスト (千円)
大規模集会施設	加悦地域公民館	加悦	加悦	1,877.4	1,349.8	1975	46							2025	直営	15,187	9,477
大規模集会施設	中央公民館	野田川	四辻	1,468.0	964.0	1982	39							2032	直営	10,433	8,491
大規模集会施設	勤労者総合福祉センター（野田川わーくばる）	野田川	四辻	8,593.3	1,619.3	1992	29							2042	直営	40,146	5,978
大規模集会施設	生涯学習センター和遊館（岩滝地域公民館）	岩滝	岩滝	5,491.5	2,999.3	2001	20							2051	直営	26,553	19,399
その他集会施設	算所会館	加悦	算所	635.0	356.9	1980	41							2030	直営	4,730	3,169
その他集会施設	若者センター	加悦	滝	-	379.2	1984	37							2034	直営	574	861
その他福祉	岩滝ふれあいセンター	岩滝	岩滝	1,504.0	1,210.1	1987	34							2037	委託	-	8,183
その他集会施設	幾地コミュニティ広場集会所	野田川	幾地	-	269.2	1997	24							2032	指定管理	2,691	2,100
その他集会施設	岩滝コミュニティセンター	岩滝	岩滝	1,515.0	438.0	2001	20							2036	直営	1,697	1,651
庁舎	与謝野町野田川庁舎		四辻	3,538.5	1,093.2	1962	59							2012	-	-	11,365
庁舎	与謝野町役場	岩滝	岩滝	2,028.4	2,377.9	1982	39							2032	直営	-	17,353
庁舎	与謝野町野田川庁舎北庁舎	野田川	四辻	(3,538.5)	983.7	1999	22							2049	直営	-	(11,365)
庁舎	与謝野町加悦庁舎	加悦	加悦	13,025.3	4,167.2	2002	19							2052	直営	-	14,820
保健センター	元気館（2階含む）	加悦	加悦	-	1,201.0	1996	25							2046	直営	3,346	-
保健センター	岩滝保健センター	岩滝	岩滝	1,151.9	800.8	2002	19							2052	直営	2,523	4,378
スポーツ施設	岩滝体育館	岩滝	岩滝	7,507.7	2,281.3	1981	40							2031	直営	15,617	6,490
スポーツ施設	農業者健康管理施設	岩滝	弓木	10,672.0	509.6	1982	39							2022	地元委託	不明	425
スポーツ施設	野田川体育館	野田川	四辻	2,672.0	1,100.1	1982	39							2022	直営	12,087	施設に含む
スポーツ施設	大江山体育館	加悦	滝	5,298.0	1,495.2	1986	35							2036	直営	7,305	1,100
スポーツ施設	城山公園弓道場	岩滝	岩滝	710.5	94.8	1986	35							2021	弓道協会管理	3,390	70
スポーツ施設	岩滝小体育館	岩滝	岩滝	(7,507.7)	531.2	2005	16							2055	直営	2,546	237
スポーツ施設	大江山運動公園グラウンド	加悦	滝	16,915.0	-	1983	38							-	直営	8,336	4,032
スポーツ施設	岩滝グラウンド	岩滝	岩滝	11,452.6	-	1980	41							-	直営	7,109	1,196
スポーツ施設	野田川グラウンド	野田川	幾地	15,956.0	-	1982	39							-	直営	7,525	815
スポーツ施設	算所社会体育グラウンド	加悦	算所	3,446.8	-	1987	34							-	直営	1,380	235
スポーツ施設	野田川テニスコート	野田川	幾地	2,890.0	-	1982	39							-	直営	4,081	164
スポーツ施設	城山公園テニスコート	岩滝	岩滝	3,200.0	-	1984	37							-	直営	4,643	459
スポーツ施設	大江山運動公園テニスコート	加悦	滝	2,316.0	-	1986	35							-	直営	5,890	施設に含む

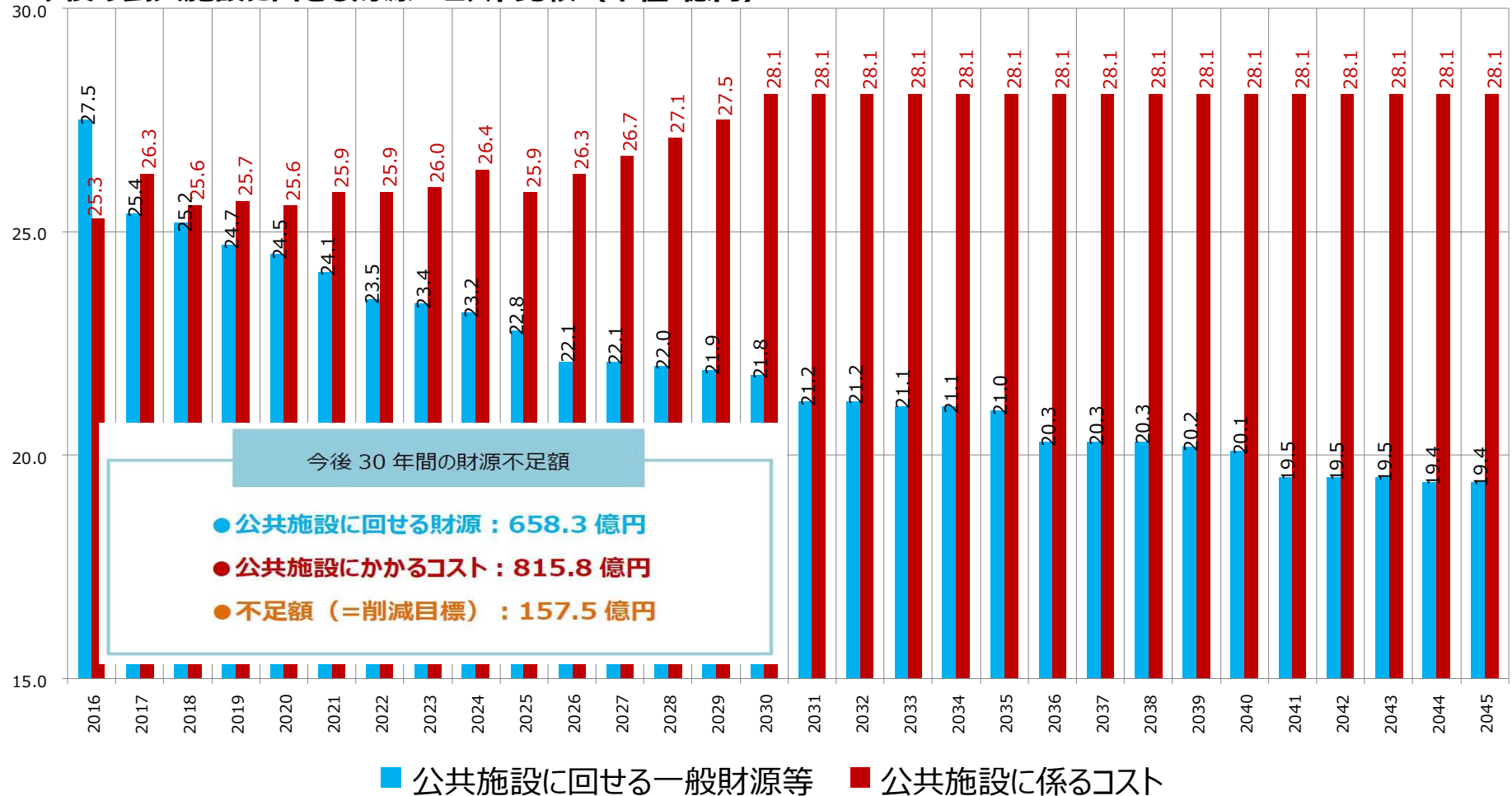
※網掛けした施設は現在、未使用

今後の公共施設に回せる財源とコスト比較

与謝野町公共施設等総合管理計画（基本計画）
(2016（平成28）年）

現在の施設をそのまま維持・更新する費用を試算すると、今後30年間で総額815.8億円が必要（157.5億円が不足）

■ 今後の公共施設に回せる財源－コスト比較（単位:億円）



公共施設の整備財源と将来負担

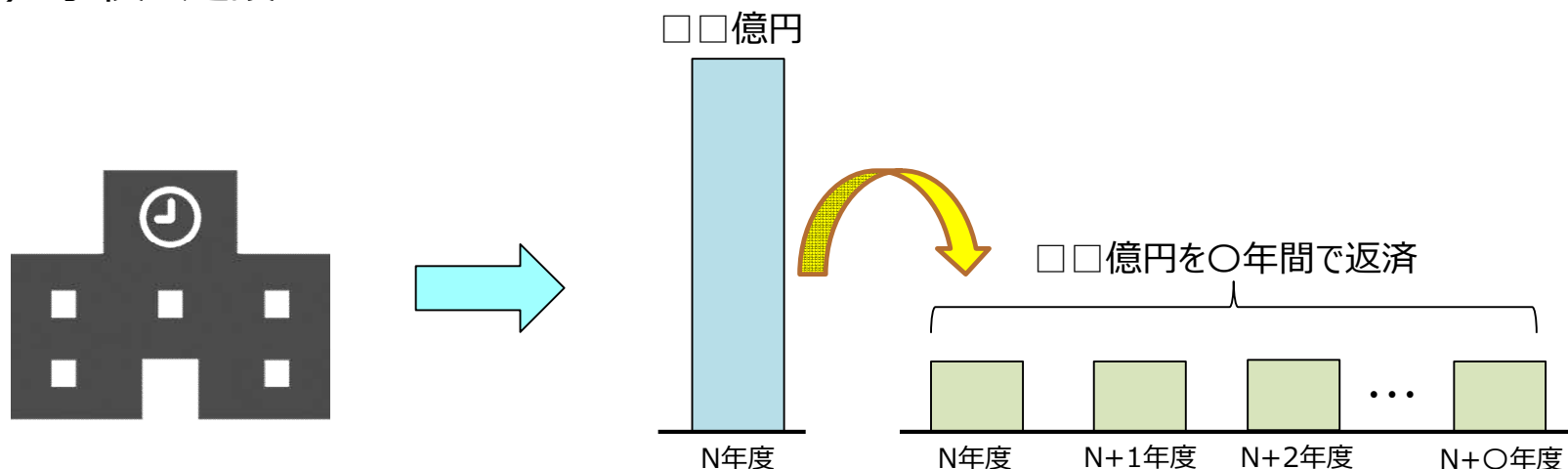
公共施設の整備には借金をして財源に充て、後年度の税収入を返済に充てます。



将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民間で負担を分かち合います

※公共施設を整備するたびに一般財源の負担が毎年度積み上がっていくため、将来の負担が大きくなり過ぎないように注意

例) 学校の建設



公共施設の更新問題

施設を放置、
課題の先送り

全ての施設を
修繕・更新

施設を
どんどん削減

施設崩壊型

財政破綻型

市民サービス
破綻型

- 1 必要な機能（市民サービス）を確保し市民の暮らしを守る。
- 2 次世代に負担を先送りしない。

目標とする公共施設のあり方

与謝野町公共施設等総合管理計画（基本計画）
（2016（平成28）年）

○公共施設にかかる将来的な財源不足額157.5億円の解消

効率的な運営・整備を行うことで公共施設にかかる将来的な財源不足を解消します。

○適切な整備により安心・安全な公共施設の実現

老朽化した公共施設等の廃止、統合、建替え、長寿命化等を計画的に実施し、限りある財源の中であっても選択・集中して整備を行うことで、安心・安全にご利用いただける公共施設を目指します。

○配置・運営手法を考慮した公共施設の実現

公共施設の廃止・統合等を進める上で、配置や運営手法についても適切な検討を行います。

よさの地域デザイン会議設置の趣旨

年齢、性別、居住地区、肩書などが異なる多様な住民が参加して、**持続可能なまちづくりにおける公共サービスのあり方、それに必要な公共施設のあり方**について、対話により多彩なアイデアや提案を収集し、「公共施設再配置計画」の策定へつなげていくことなどを目的とした会議

よさの地域デザイン会議

スタート！

よさの地域デザイン会議
年齢、性別、居住地区、肩書などが異なる多様な住民が参加して、持続可能なまちづくりにおける公共サービスのあり方、それに必要な公共施設のあり方について、対話により多彩なアイデアや提案を収集し、「公共施設再配置計画」の策定へつなげていくことなどを主な目的とした会議です。



よさの地域デザイン会議における視点

公共施設は公共サービスを提供するための一つの方法



【 よさの地域デザイン会議 】

公共サービスのあり方（概ね30年先を見ながら10年先を考える）に視点を置いて、それに必要な公共施設のあり方について、対話により多彩なアイデアや提案を収集・整理する

対話の基本テーマ

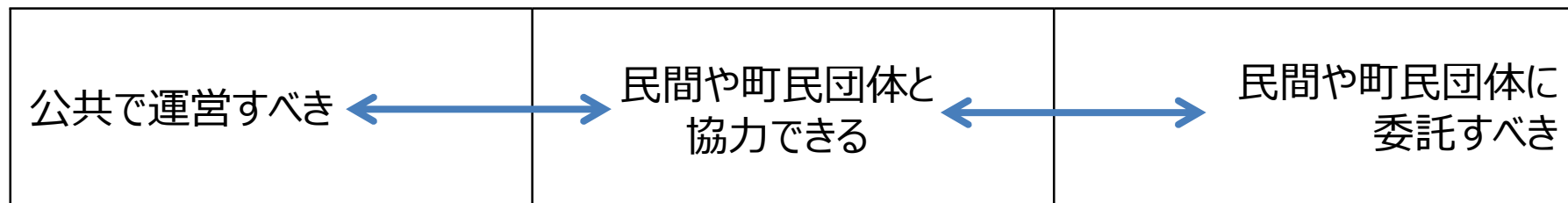
① 公共サービスの「利用圏域」を考えよう



② 公共サービスの「集約」「複合」を考えよう



③ 地域や民間事業者による公共施設の新しい使い方を提案しよう



会議運営の特徴

特徴 1：専門家からの情報提供

専門家や行政から対話の基礎となる情報を提供してもらいます。基礎知識が無い方でも対話に公平に参加できます。

特徴 2：少人数による対話・複数の結論

少人数で対話を行い、テーマごとにメンバーを変え、多彩なアイデアや提案を出し合いながら複数の結果が導き出されます。最終的には、いくつかの結果に整理できます。

特徴 3：結果の公開

対話の結果を整理し広く公開することで、公正・公平・信憑性を確保します。



設置地域	ファシリテーター
加 悦	京都産業大学現代社会学部 教授 滋野 浩毅 氏
岩 滝	福知山公立大学地域経営学部 教授 谷口 知弘 氏
野田川	一般社団法人 地域問題研究所 理事長 (京都府立大学名誉教授) 青山 公三 氏
全体会	福知山公立大学地域経営学部 准教授 杉岡 秀紀 氏

今後の日程

加悦地域

9月22日（水） 19時～21時	元気館 農事研修室	公共サービスの利用圏域
10月12日（火） 19時～21時	元気館 農事研修室	公共サービスの機能の組み合わせ
11月2日（火） 19時～21時	元気館 農事研修室	地域や民間事業者による公共施設の新しい使い方

岩滝地域

9月21日（火） 19時～21時	知遊館 あじさいホール	公共サービスの利用圏域
10月8日（金） 19時～21時	知遊館 あじさいホール	公共サービスの機能の組み合わせ
11月5日（金） 19時～21時	知遊館 あじさいホール	地域や民間事業者による公共施設の新しい使い方

野田川地域

9月24日（金） 19時～21時	野田川ユースセンター 音楽ホール	公共サービスの利用圏域
10月9日（土） 13時30分～15時30分	野田川ユースセンター 音楽ホール	公共サービスの機能の組み合わせ
11月1日（月） 19時～21時	野田川ユースセンター 音楽ホール	地域や民間事業者による公共施設の新しい使い方

全体会

11月21日（日） 13時30分～15時30分	知遊館 あじさいホール	ステージ1 最終会議【全体会】
----------------------------	-------------	-----------------

第2次与謝野町総合計画の後期基本計画の策定に向けて、公共施設というテーマではなく、まちづくりの様々な分野に目を向け概ね5年先のまちをどのようなまちを旨指すのかをテーマに年度末まで開催予定